



# 10年後の地域農業 を考える会

第2回となる10年後の地域農業を考える会が、9月1日(金)午後7時から真人ふれあい交流館で開催され、第1回の規模拡大意向者に加えて現状維持の耕作者に案内をし、参加した方の意向を聞きながら団地ごとの10年後に耕作されない農地などについて話し合いながら将来の耕作者についての話し合いを進めました。



※写真は、各団地ごとの航空写真の農地に、規模拡大者の土地や10年後に耕作者不在予定の農地などを表示し、関係者が集まって誰が耕作したほうが良いのか、耕作しない農地とするのかなど話し合いました。

## 第3回10年後の地域農業 を考える会開催します

日時 令和5年11月10日(金)  
午後7時〜2h程度  
会場 真人ふれあい交流館  
2階 大会議室

- 真人里地区農地の目標地図(団地別)の素案を確認
  - ・地域(団地別)の方向性について意見交換
- 耕作者皆様のご協力と参加をお願いします

## 現状維持意向者のその時期はいつまで 回答者45名

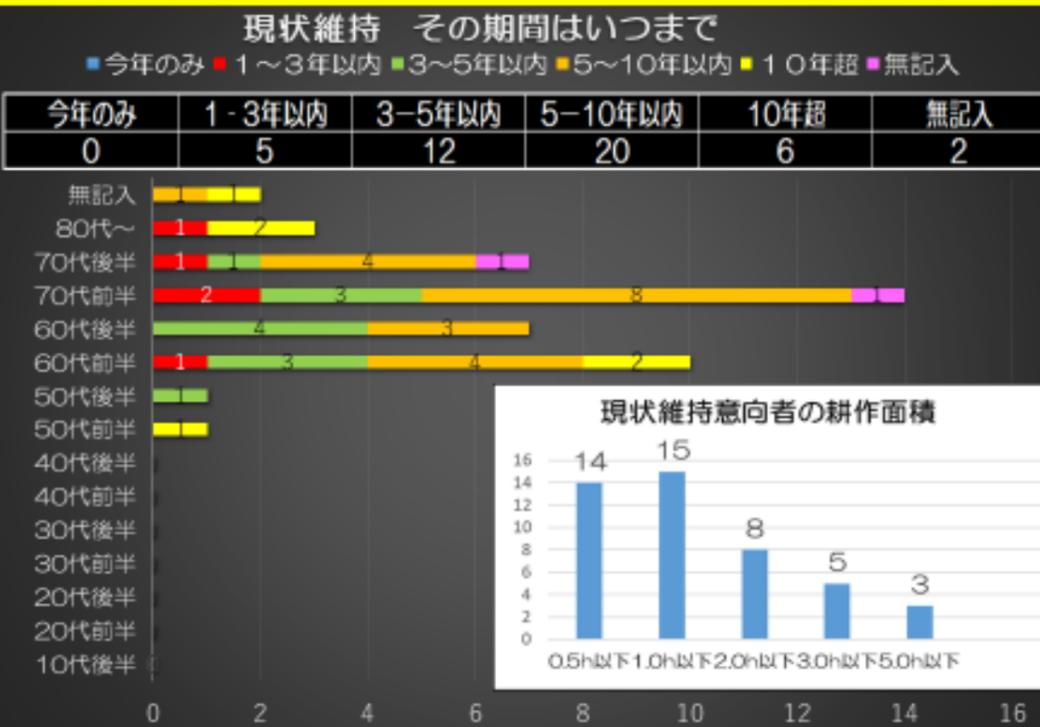


図1

## 規模縮小&離農意向者の予定時期

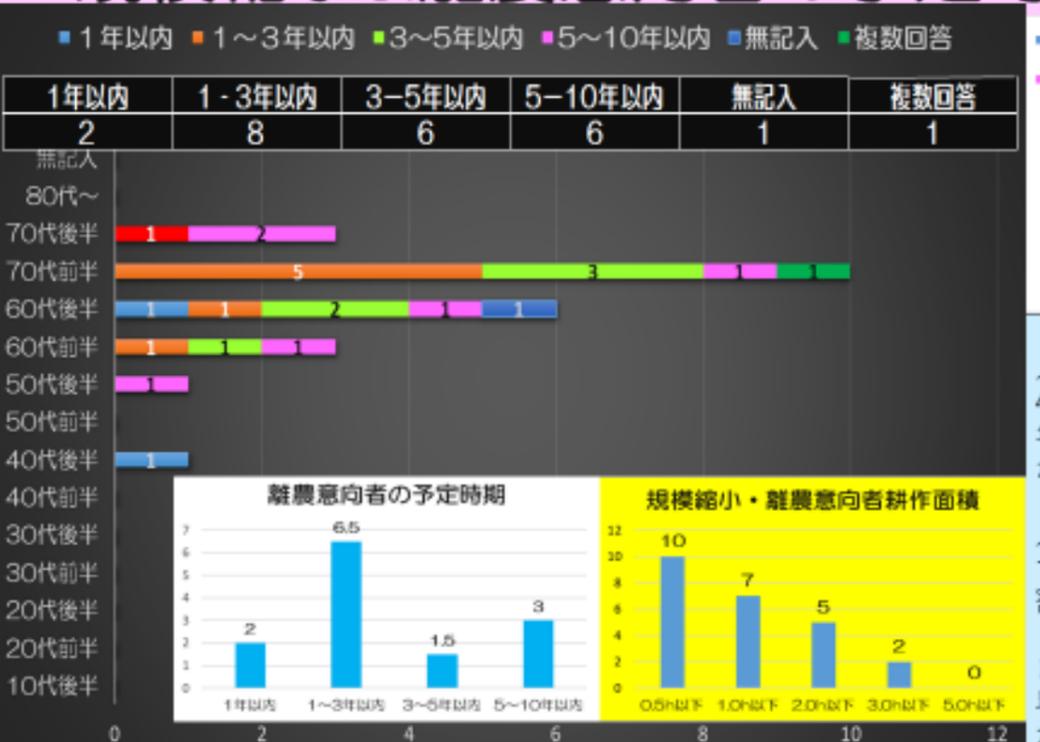


図2

もっともホットに  
キラッとまっど!

図1、図2は6月に実施した「真人里地区農業担い手アンケート」の一部を紹介するものです。

## アンケートから 見えるものは

図1では、現状意向と答えた方(45名)が、年代別に現状維持をいつまで考えているかについて表しています。無記名の方を除いて、現状維持を10年を超えても継続する方は6名で全体の13%でした。10年後を見据えた観点からしますと82%の方の農地の継続を考えなくてはなりません。ただし後継者がいるとした回答者が12%ありましたので、こころみも分析しながら話し合いを進めてまいります。

また、耕作地別でみると1ha以下の耕作者が29名で全体の64%でした。図2では、将来にわたって規模縮小・離農意向と回答した方(25名)の年代別に、その予定時期はいつ頃の予定と回答したものです。

回答した方のほとんどが10年以内に規模縮小か離農をするとの回答で、離農するに回答した方は13名(54%)でした。

また、規模縮小・離農意向者の耕作面積では、1ha以下の耕作者が約7割となっています。

## 【10年後を見据えた農地】

アンケートの結果から、現状維持意向や規模縮小・離農意向者の将来見込みから、10年以内の農地維持について話し合いを加速させる必要があるようです。

※今年の暑さと渇水で23年産米の出来具合から離農者が加速しないか心配になります。

お知らせ版へ続く

# 真人の風

(令和 5年 9月25日)  
(全戸配布)

## おしらせ版 6号

発行: 真人地区町内会長協議会  
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平  
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

### 祝 敬老会開催

真人里地区  
期日 9月3日(日)  
時間 9時30分  
場所 真人ふれあい交流館



今年度の対象者は158名で、一番のご長寿は田中春江様(本村)の102歳でした。また、米寿の対象者は4名で、藤巻行雄様(本村)が代表してお祝いを受領しました。また、新規の加入者15名を代表して大窪一徳様(本村)が、時代を振り返りながら挨拶をしました。

当日は敬老者36名の参加者を迎えて式典を行い、その後来賓の藤巻克久様(本村)の乾杯により祝宴に入り、堀沢ファミリーの三味線と民謡で楽しい一時を過ごし、来年の参加を誓って解散となりました。

### コミュニティバス実証実験

岩沢地区に公共交通の代替として配置されているコミュニティバスを、真人地区で実証実験として利用できるように、小千谷市と岩沢振興協議会の配慮により、敬老会当日の送迎に引馬茂夫氏の運転により15名が利用しました。



真人北部地区  
期日 9月10日(日)  
時間 11時00分  
場所 おこの木

真人北部地区の4町内合同の敬老会が、該当者41名中24名が出席して開催されました。



敬老会アトラクションでは、若栃芸能界の見慣れた方々が踊りで盛り上げてくれました。また、寛三奈会による新舞踊の披露があり、参加者から大きな拍手をいただきました。

最後の万歳は94歳長老の田中利一様の音頭で行われました。

### 敬老会を祝して

真人地区町内会長協議会  
会長 瀧澤 功

9月18日は「敬老の日」です。日本人の平均寿命は世界的にもトップレベルであり、年齢で区切るにはいささか抵抗が無きにしても非ずですが、誰しもが年齢を重ねてゆくことは自然のことです。素直に受け入れて、お祝いすることにしましょう。

昨年から団塊の世代と言われる人たちが75歳を迎え、どの地域でも新加入者が増加しています。真人地区でも今年の敬老対象者は248名になります。全般的に真人の人達は元気で参加者は少ないところですが、普段顔を合わせる機会のない人と談笑することは大変有意義なことです。

さて、「生活支援体制整備事業」と言つことで全国の自治体で取り組みがなされています。これは介護保険ではカバーしきれない案件については地域でそれぞれ助け合って暮らして行けるようにしようという考えで取り組んでゆくものです。小千谷市でも各地区や町内で様々な活動がなされていることはご存じのことと思います。

真人地区では、家族、親戚や隣近所といったような人との繋がりが市街地に比べて強いところであり、ごく普通に誰もが意識することなく助け合いが行われているものと思えます。こういった環境は大切に継承できるように願います。

高齢者になりますと認知症や心身の衰え(フレイル)が心配になります。

そのようなことにならないためにも、体を動かしたり人との会話を楽しんだり旅行等で外へ出かけてみるのも予防の一つであります。

今まで地域社会で大きな貢献をし、発展に尽力されてこられた皆さんに敬意を表しますとともに、これからも健康で社会参加をし、暮らしなれたところで生活できるようにしたいものです。

「敬老の日」おめでとございませう。

真人町の敬老会該当者 248名  
真人里地区 158名  
真人芋時地区 41名  
真人北部4町内 41名  
真人市ノ沢町内 88名  
※真人町高齢化率 48.13%

※住民基本台帳による令和5年4月1日現在

小千谷市	総人口	65歳以上人口	人口比(高齢化率)
	33,457人	12,059人	36%

市内総世帯数 12,899世帯

内高齢者世帯	内高齢者のみ世帯	内65歳以上単身世帯
2,882世帯	1,451世帯	1,409世帯
内高齢者とその他 22世帯		

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

高齢者のデータ

お祝い該当者 ※住民基本台帳によるR5.4.1現在

区分	88歳(米寿)	100歳(百寿)	計
今年度	317人	18人	335人
前年度	255人	27人	282人

小千谷市の高齢者数 ※住民基本台帳による令和5年4月1日現在

区分	65歳以上	70歳以上	75歳以上	80歳以上	90歳以上	100歳以上
男	5,411	4,163	2,684	1,630	272	6
女	6,648	5,431	3,861	2,654	742	34
計	12,059	9,594	6,545	4,284	1,014	40
昨年	12,100	9,548	6,298	4,300	1,004	41
前年比	-41	+46	+247	-16	+10	-1

# 「お知らせ1」

## まっと秋の陣開催

まっと秋の陣がコロナ禍前の体制で開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

開催日 10月29日(日)  
時間 午前9時～12時頃  
会場 真人ふれあい交流館駐車場  
内容 収穫祭 秋野菜等販売  
各種出店の出店・販売  
豚汁・お餅の振舞い等

※真人里地区には後日お知らせのチラシが配布予定です。

## 今年もやるよ!! よさこい開催



まっと遊舞会では、市内外の団体の参加も受け入れ、恒例の「よさこい」を開催します。遊舞会では、今年も色々な会場でよさこいを披露してきますが、日頃の成果を皆様に披露します。

住民の皆様からは、是非会場にお出かけいただきご覧いただくとともに、今後とも応援をよろしくお願ひします。

開催日 10月29日(日)  
時間 午前11時～午後2時頃  
会場 真人ふれあい交流館駐車場  
出場団体数 10団体を予定

# 「お知らせ2」

## リラックスヨガ

10月の「リラックスヨガ」を開催します。

開催日 10月4日(水)  
時間 午後1時30分～1h程度  
会場 真人ふれあい交流館  
予約不要・参加費無料

※お詫びします

先月号で開催日を一日早く掲載してしまいました。ご迷惑をおかけしました。開催日は原則「毎月第一水曜日」を予定しています。

## 若栃花火開催される

若栃十二社秋祭りの奉納花火が9月2日(土)コロナ禍前の元若栃小学校跡地で4年ぶりに観客を入れて打ち上げられました。

若栃の花火は間近で打ち上げられ、見上げながら山間に轟く反響音で、実際の花火玉よりも大きく感じられる魅力に町外の若栃ファンを引き付けます。

コロナ禍前の人数までとはいかないものの花火奉納者をはじめとした観覧者が集まって楽しんでいました。

## 9月2日打ち上げ 町民とみんなの花火



# 中山神社再建50周年

令和5年8月26日(土)午後4時から中山神社50周年記念事業が行われました。

当日は、午後から準備時に厳しい暴風雨に襲われ、実行委員はびしょぬれとなりましたが、開始4時頃には雨も上がり計画通りに焼き肉でお祝いし、ゲスト歌手の福山竜一さんの生ギターによる歌に酔いしれました。



ラストの歌「信濃川情歌」の中には真人の天神ばやしが収録されている事から、数人が生でジョイントさせていただき、楽しいひと時を過ごせることができました。関係者の皆様ありがとうございました。(羽鳥正二)

## 15 陸の豊かさも 守ろう



# スリーバック

平成23年度北部地区運動会です。画像でお楽しみください。



# 遊水地事業へ要望提出

小千谷市真人町下夕島地区遊水地対策委員会代表藤巻久夫ほか代表者は、9月8日(金)に国土交通省北陸整備局信濃川河川事務所福島雅紀所長と宮崎悦男小千谷市長へ「小千谷市真人地区遊水地計画に対する要望書」を手渡し、地域関係者の要望を行った。

令和2年1月に「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」が立ち上げられ、7月より調査に入り、その河川内調査結果の概要により令和3年3月に「小千谷市上流 真人町地区遊水地計画説明会」が開催され、当初の事業予定では令和4年度より用地買収、令和5年度より工事着手を行い令和6年度末を完了予定としていましたが、事業は当初の説明よりは遅れることとなっています。対策委員会でも大詰めを迎えているようですが、今後の進捗が注目されます。

## 【編集後記】

### 【困り具合の程度ある】

住民アンケートでも困りごとの項目で設問していますが、実際にどの程度の方がどの程度の状況で何に困っているか把握はできていません。

当面、真人里地区における75歳以上で高齢者のみの世帯を対象(24世帯31名)とした方への聞き取りを行いたいと考えています。お楽しみ会などへのご招待と併せてお話が聞けないかと検討して参りますので、該当する方にはご協力を賜りたいと思います。よろしくお願ひします。(紙面の都合により編集後記に代えさせていただきます。渡邊)